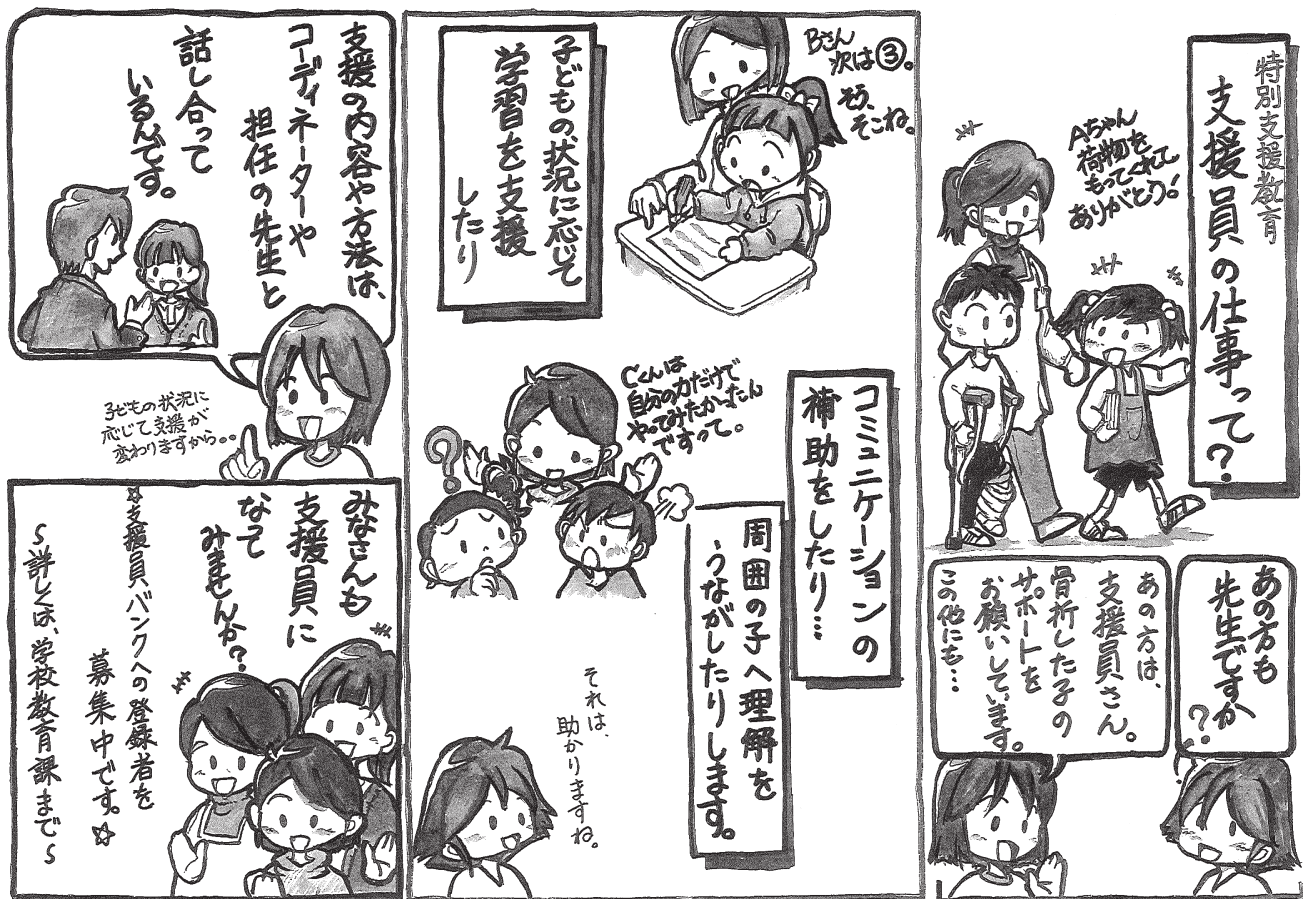


すべての子どもの笑顔のために



教育

特別支援教育って何？

特別支援教育は、「障がいのある子どもが、将来社会に参加し自立した生活をするために必要な力を培うことを目的に、生活や学習上の教育的ニーズを把握し、それを改善・克服するために適切な指導と必要な支援を行うもの」です。

ズを把握し、それを改善・克服するために適切な指導と必要な支援を行うもの」です。

今月は、特別支援教育支援員の活動について紹介します。

特別支援教育支援員とは…

小・中学校に在籍する発達障がいを含む、障がいのある子どもへの適切な教育的支援がますます求められています。五島市では公立幼稚園2園と小・中学校13校に27名の「特別支援教育支援員」を配置しており、特別支援学級や通常学級で支援を行っています。



特別支援教育支援員による学習支援の様子

子どもの状況に応じて支援の内容や方法、頻度等は異なりますが、教師の補助として次のような支援を行っています。

- ① 基本的生活習慣確立のための日常生活上の介助
- ② 発達障がいの児童生徒等に対する学習支援
- ③ 学習活動、教室間移動等における介助
- ④ 児童生徒の健康・安全確保
- ⑤ 運動会（体育大会）、学習発表会等の学校行事における介助
- ⑥ 周囲の児童生徒の障がい理解の促進

特別支援教育支援員は、学校（園）の中で、校長（園長）・教頭、特別支援教育コーディネーター、学級担任や教科担任、養護教諭等の教師と連携を密にして子どもへの充実した支援を行っています。

◆次号予定 特別支援学校の学習
◆支援員バンクへの登録、支援員についての問合せ 学校教育課 ☎72・7801